



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[電話番号] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <https://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 波積ダム試験湛水開始
～島根県～
- 2 Dam news 投稿記事募集
- 3 ダム工学会からのお知らせ
令和5年度 ダム工学会
「研究発表会・特別講演会・
講習会」のご案内
- 4 「ダム技術 10月」の目次
- 5 図書販売

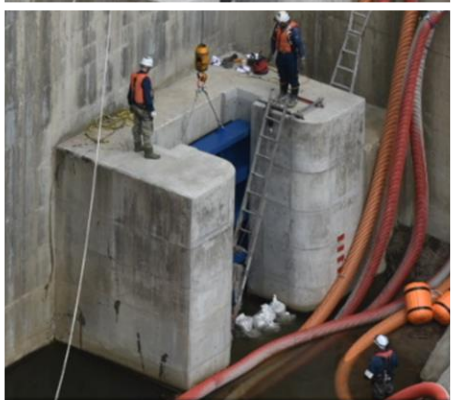
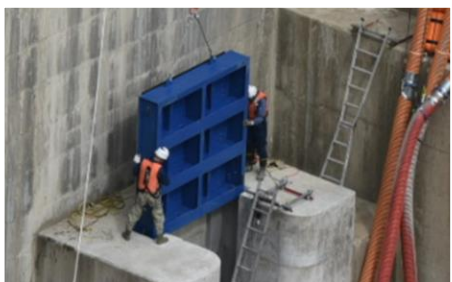


試験湛水を開始した「島根県 波積ダム」

(上流面を望む 令和5年10月18日撮影)



▲試験湛水時の様子



▲試験湛水ゲート設置



▲万歳三唱



▲波積ダムカードVer. 3.0を作成

波積ダム試験湛水開始 R5.10.4 ～島根県～

島根県が江の川水系都治（つち）川に建設を進めています波積ダム工事も終盤を迎え、令和5年10月4日に試験湛水を開始しました。当日は、地元関係者、受注者、県、市などの出席により湛水式を行いました。

浜田河川総合開発事務所坂本所長の湛水宣言により堤内仮排水路呑口にゲートを下ろし、万歳三唱を行い湛水開始を祝いました。

波積ダムでは約半年かけて洪水時最高水位まで水を貯め、その後、水位を下げていきます。

この試験湛水で安全性が確認できれば、波積ダムは完成となります。

（島根県 浜田河川総合開発事務所）



▲R5.10.4（試験湛水0日目）



▲R5.10.17 貯水位 EL55.78m（試験湛水14日目）

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、**積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。**

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター 『ダムニュース』 編集事務局
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[担当者] 企画部 ダムニュース担当
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

令和5年度 ダム工学会「研究発表会・特別講演会・講習会」のご案内

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和5年度「研究発表会・特別講演会・講習会」をWeb開催いたします。多数の方のご参加をお待ちしています。参加申込方法の詳細は、ダム工学会HPをご覧ください。

日時	令和5年11月16日（木） 10:00～15:50
開会	9:50～ 10:00 開会挨拶：川崎 ダム工学会会長
研究発表会	
発表①	10:00～10:20「スラストブロックを対象とした赤外線サーモグラフィ法と衝撃弾性波法によるコンクリート調査に関する一考察」
発表者	東京都立大学 准教授 大野 健太郎
発表②	10:20～10:40「AIを用いたダム安全管理用判断支援ツールの活用」
発表者	国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室 主任研究官 小堀 俊秀
発表③	10:40～11:00「川内沢ダムの堤体基礎掘削時における定量的な岩盤評価手法の適用」
発表者	西松建設株式会社 北日本支社 川内沢ダム出張所 副所長 小野 雄司
発表④	11:00～11:20「アンサンブル降雨予測を利用した洪水調節操作の最適化に関する基礎的検討」
発表者	京都大学大学院工学研究科 岡本 悠希
発表⑤	11:20～11:40「ダム湖魚類相調査における環境DNA定量メタバーコーディングの有効性」
発表者	山口大学 大学院創成科学研究科 准教授(特命) 中尾 遼平
発表⑥	11:40～12:00「成瀬ダムにおけるCSG材の表面水量の全量管理技術」
発表者	鹿島建設(株) 技術研究所 土質・地盤グループ 副主任研究員 田中 恵祐

特別講演会	
テーマ	13：45～14：35 『岩盤割れ目の流れとグラウチング』
講師	京都大学 大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 教授 岸田 潔 様
講習会	
講習テーマ	14：45～15：35 『ダムコンクリートの圧縮試験の合理化』
講師	一般財団法人 ダム技術センター ダム技術研究所 所長 吉田 等 様
閉会	15：40～15：50 閉会挨拶：乗京 ダム工学会優秀発表賞選考委員会委員長

数多くの視聴者の参加をお願いいたします。

研究発表会・特別講演会担当：

独立行政法人水資源機構 木戸 (Kentaro_Kido@water.go.jp)

日本工営株式会社 今里 (a5023@n-koei.co.jp)

講習会担当：

鹿島建設株式会社 神戸 (tkambe@kajima.com)

OCTOBER

2023

ダム技術

No. 445

目次

巻頭言 沖縄を支えるインフラを次の世代へ

内閣府沖縄総合事務局次長 河南正幸

講座 ダム基礎における断層変位 (1)

一般財団法人ダム技術センター顧問 中村康夫

随想 『(一財)ダム技術センターについて あれこれと想うことがら』

(一社)三重県社会基盤整備協会専務理事兼事務局長

(前)三重県県土整備部中南流域下水道事務所長

井戸坂 威

現場報告 雨竜ダム再生事業について

～いかにして歴史的土木構造物が生まれたのか～

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部雨竜川ダム調査事業所所長

熊谷彰浩

〃

調査設計班長 中嶋啓真

〃

尾関敏久

天ヶ瀬ダム再開発事業における特徴的な技術について

国土交通省近畿地方整備局道路部交通対策課

(前)

〃

琵琶湖河川事務所工務課

宇津悠祐

Q & A 水位放流方式の事例紹介等について

文献紹介

編集事務局から

図 書 販 売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和5 年4 月号（No. 439）～令和6 年3 月号（No. 450） 1,400円（税込・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
 - ・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
 - ・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 地質現象とダム
 - ・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
6. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
7. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
 - ・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
8. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
9. ダム技術Q&Aー総集編ー改訂版 I
 - ・平成27年3月発行 A4判 3,240円（税込・送料別）
10. ダムの地質調査ーボーリング・調査坑・トレンチー
 - ・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
11. RCD工法施工技術資料
 - ・平成31年3月発行 A4判 5,000円（税込・送料別）
12. 岩盤画像の取得と活用
 - ・令和3年3月発行 A4判 7,000円（税込・送料別）
13. ダム工事積算の解説（令和3年度版）
 - ・令和3年8月発行 A4判 2,900円（税込・送料別）
14. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
 - ・令和3年9月発行 A4判 3,300円（税込・送料別）
15. 地質現象とダム 第二版
 - ・令和5年3月発行 A4判 15,000円（税込・送料別）
16. ダム工事積算の解説（令和5年度版）
 - ・令和5年10月10日発行 A4判 3,000円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりword及びPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

【法人名】 一般財団法人ダム技術センター 図書販売

【郵便番号】 〒110-0008

【住所】 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

【担当者】 図書販売担当

【電話】 03-5815-4161

【FAX】 03-5815-4162

【電子メール】 books@jdec.or.jp

圖書注文書

E-mail : books@jdec.or.jp、FAX : 03-5815-4162

ダム技術センター 図書購入注文書

申込者	ふりがな	* 公 / 私	* 公 / 私どちらかに○をお付け下さい。	
	氏名	私	○公→宛名(会社名)	○私→宛名(申込者名)となります。
会社名		事務所名・ 部署名等		
所在地	(〒 ー)			
ビル名				
TEL		FAX		
E-mail				

書 籍 名		部数
1		
2		
3		
4		
5		

- ・ご注文書到着後（E-mail か FAX）、請求書、納品書、見積書、郵便振替用紙を送付致します。
- ・入金確認後、商品を発送致します。（月刊誌を除く）

■代金お支払いについて

- ・郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。
 - ・郵便払込用紙をご利用なさらない場合の手料は、お客様のご負担となります。
 - ・郵便払込用紙を使用しないでお支払いされる場合には、お手数ですが、お振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
- ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

通信欄

お問合せ先：〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

TEL : 03-5815-4161

一般財団法人ダム技術センター 企画部 図書販売係

- ◆ 請求書・見積書・納品書に指定の宛名、日付等がある場合は通信欄にご記入下さい。
- ◆ 当センターで販売しております図書は HP に表示されている商品のみでございます。ご確認ください。

今回お申し込み図書は、何を見てお知りになりましたか？

①ダム技術	②ダム技術センターホームページ	③知人からの紹介
④その他（		）

管理用記入欄 ()